

海陽だより

荒尾海陽中だより
第1号(R7.4.16)
「挑戦！さらに一步前進」
文責：校長 右田尚久



4月の和名は「卯月」。由来は、ウツギの花である「卯の花」が咲く季節（実際の開花期は5～6月）だから、という説が有力です。また、「卯の花」は、その色が似ていることから、おからの別名としても使われています。

4月は入学式や入社式など、新生活がスタートする節目の月です。また、暖かな陽気に誘われ、草花が咲き、動物や虫たちが顔を出し始める季節です。特に今年は、肌寒い期間が多かったせいか、桜の花も入学式まで満開でした。学校では、それぞれ学年が一つ上がり、2、3年生は8日に新しい担任の先生と新しいクラスの仲間に出会い、新学年がスタートしました。9日には入学式で新入生も中学生の仲間入りをし、目を輝かせて毎日元気に登校しています。

保護者のみなさま、お子様のご入学、ご進級おめでとうございます。

この『海陽だより』では学校行事や学校全体の取り組み、学年共通した連絡等をお知らせしたいと思います。文責は、私校長の右田尚久（みぎたかひさ）です。また、学校のホームページにも掲載していきます。

昨年同様、1年間どうぞよろしくお願ひします。

令和7年度の学校目標

夢の実現を目指し、郷土に誇りを持つ生徒の育成

荒尾海陽中学校の学校目標で、具体的にどのようなことを行い、どのような力を付けるのかを説明します。

- 1 教師と生徒、生徒相互の心の交流を図りよりそい合って共感する力を付ける。
- 2 互いに認め合い、励まし合って、夢の実現に向けて挑戦し続ける力を付ける。
- 3 向上心を持ち、互いに学び合い、磨き合って新たなことに挑戦する。
- 4 地域とともにある学校づくりを通して郷土に誇り持つ。

何事にも「寄りそう、励ます、磨き合う」を念頭に置いて取り組んでまいります。

学校経営方針

挑戦！さらに一步前進 ~Trial and error~

学校経営方針のスローガンを『挑戦！さらに一步前進』としました。

4月8日始業式で2、3年生の子供たちにこの文字に込めた思いを話をしました。何事にも目標を持ち、それに向かって「挑戦」してほしいと思います。誰しも新しいことに挑戦するとたくさん失敗します。でもその失敗は「自分を成長させる宝物」と考えます。失敗しても、何がいけなかったのか、どうすれば自分の目標に近づけるのか考えることができます。それが Trial and error です。昨年度よりステップアップした目標を掲げ、自分をさらに一步前進させてください。失敗を恐れず、自分が掲げた目標に向かって挑戦する一年にしてほしいです。

一年後に自分をどう変えたいのか。どのように成長させたいのかをしっかりと考え方、一人一人目標設定をしてほしいと思います。1年間、頑張りましょう！！

～お知らせ～ PTA 除草作業を 5月10日（土）6：30 から行います。体育大会前に環境を整えたいと思いますので、保護者の多くの方々のご協力をお願いします。

～宮崎兄弟生家牡丹茶会～



4月12日（土）10時から本校茶道部と卒業生がお茶をたてて振る舞う「牡丹茶会」が行われました。10時から11時30分までの茶券はすぐに完売するほどの盛況ぶりでした。作法通りにお茶をたて、お客様に出したり引いたりする姿は、素晴らしいかったです。日頃の部活動での学びをしっかりと見ることができました。私もお茶をいただきましたが、とてもおいしく、きれいな牡丹の花を見ながらのお茶は格別でした。



なお、茶道部は、4月8日始業式の日に、新しく海陽中学校に赴任された先生方に朝からお茶を立てて、飲んでいただいていました。

図書室の本について

海陽中学校の図書室には、たくさんの新しい本があります。昨年度は、昼休みに本を借りにきたり、図書室で読んでいたりとたくさん利用していました。本年度もたくさん読んでほしいと思います。昨年度の図書室の本の貸出しランクは次の通りです。

★1位1年西坂さん 141冊 ★2位2年野方さん 104冊 ★3位1年増田さん 82冊



新入生歓迎行事

昨日、新入生歓迎行事が行われました。冒頭で、生徒会会长が「楽しい中学校3年間にしてください。」と歓迎のあいさつをしました。その後、生徒会執行部から、中学校生活の内容の○×クイズがあり、新入生も身を乗り出して手を挙げていました。



部活動紹介では、それぞれの部活動から活動の様子が伝わる紹介がありました。新入生は、どの部活動に体験入部しようかと迷っている生徒も多かったようです。最後に1年生よりお礼の言葉があり、「自分たちのために計画してくださり、ありがとうございました。部活動もいろいろと体験してみたいです。」と今後の意気込みを感じる言葉でした。さあ、どの部活動に入りますか？



挑戦！

さらに
一步前進